

北済協 安全情報 192号

平成 30 年 4 月 24 日
北海道トラック交通共済協同組合
安全推進企画部

5月

重点項目「構内・後退時の事故防止」

スローガン

**後退時
慣れた場所でも
下車確認**

<点呼時指導項目>

- ① 構内でも、運転中は運転に集中し、わき見に注意
(作業のこと、荷物の事を考えるのは、停車後に)
- ② バック進入路、シャッター、他車の有無などを
一旦停止し、自分の目で確認
- ③ 自車後方の状況を把握せずにはバック出来ない
必ず一旦降りて、後ろの状況を目で確認



春の全国交通安全運動

至4月6日(金)~15日(日) 春の全国交通安全運動
期間中に当組合員死亡事故発生、最悪の出だしとなった。

速報の通り、期間中の13日(金)千歳市内で、
歩行者を撥ねる死亡事故が発生してしまいました。

期間中の死亡事故は、北海道ではこの1件のみ。

また、北済協でも、春の交通安全運動期間中に
年度1件目の死亡事故を数えるのは初めてのこと。
非常に厳しい年度スタートとなってしまいました。

今一度、安全運転の取り組みを強化しなおそう。

全国交通安全期間の 北済協の事故件数

平成30年 4月6日(金)~4月15日(日)		
北済協 事故件数	事故件数	死亡事故
H29年度	38件	0名
H30年度	33件	1名

昨年平成29年度の事故件数は、その前の年と比べ、人身事故横ばい
しかし、死亡事故・対物事故・車両事故は大幅増加の反省の残る結果。
今年平成30年度は、事故削減及び、重大事故撲滅を目標に、
重点4項目を設定し、安全運転の取り組みを広めていきます。

追突事故の根絶

交差点事故の根絶

構内・後退事故の根絶

歩行者・自転車・バイク事故の根絶